

申請にかかる注意事項 貸与奨学金 大学院生(令和7年度予約採用)

1. 配付資料の確認

- 1) 冊子「2025年度入学者用貸与奨学金案内(大学院予約)」
 - ※綴じ込み
 - ①スカラネット入力下書き用紙
 - ②〔貸与奨学金〕確認書兼個人情報取扱いに関する同意書〔大学院予約〕
- 2) 令和7年度日本学生支援機構貸与奨学金(予約採用)申請について(研究科1年)
 - ※申請の流れが記載されたもの

2. 奨学金制度の概要

- 1) 今回申し込みが可能な奨学金は「第一種奨学金(無利子)」、「第二種奨学金(有利子)」、「入学時特別増額貸与奨学金(有利子)」、「授業料後払い制度」です。(冊子 p5)

「授業料後払い制度」は授業料相当額と生活費奨学金を無利子で貸与する制度です。修士課程相当でのみ利用でき、卒業後貸与奨学金として所得に応じた金額の返還が必要です。

第一種奨学金との併用はできません。ただし第二種奨学金との併用は可能です。生活費奨学金は月2万円、4万円から選択可能です。

- 2) 家計基準: 本人及び配偶者の収入です。(冊子 p8)
- 3) 利率: 利率固定方式又は利率見直し方式です。(冊子 p11)
最新の利率は、日本学生支援機構のホームページで確認できます。
- 4) 返還方式: 定額返還と所得連動返還です。
※授業料後払い制度の返還方式は「所得連動方式」のみ
所得連動返還は、第一種奨学金で選択可能で、保証制度は機関保証制度(保証料が必要)のみとなります(人的保証制度は選択できません)。(冊子 p13~15)
- 5) 保証制度: 人的保証、機関保証どちらかを選択
※授業料後払い制度の保証制度は「機関保証」のみ
授業料支援金を返還する際は、支援対象の授業料にかかる保証料相当額が加算されますので、注意してください。(保証料の目安 冊子 p41 参照)
機関保証制度: 外部の保証機関に代わりに保証人になってもらう。(冊子 p18~19)
 - 連帯保証人・保証人の選任の必要なし。
 - ただし毎月の奨学金から保証料が月々差し引かれる。
 - 保証料は(冊子 p41)参照人的保証制度: 冊子 p20~21 の条件に合う連帯保証人・保証人を選任

3. 提出書類の記入等について

- 1) 確認書兼個人情報取扱いに関する同意書

- ①住所は現住所(現在住んでいる住所)を記入
- ②研究科は進学予定の研究科、学籍番号は現在の学籍番号を書く。

2)スカラネット入力下書き用紙:すべて記入し、全ページコピー

◎スカラネット下書き用紙の記入方法について

②-奨学金申込情報

希望する奨学金を1つ選択。間違いのないように注意すること。

③-あなたの入学(予定)先情報・在学情報

1 (4)専攻コードは記入不要

(6)昼夜課程は全員昼を選択

2 (4)学生番号はハイフン「-」なしで入力すること

⑤-奨学金貸与額情報

冊子 p6 を確認し決める。間違いのないように注意すること。

(授業料後払い制度を希望する場合)

1 (1)生活費奨学金の金額を選択

(2)返還方式は「所得連動返還方式」のみ

2 第二種奨学金を希望する場合は入力

3 入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は入力

⑧-保証制度

どちらかを選択。人的保証を選択する場合は連帯保証人・保証人が用意出来るかを確認して選択すること。

⑩-あなたの研究情報・K-あなたの家庭事情情報

字数の3分の2程度は記入すること。

半角文字はエラーとなるので注意すること。テキスト印刷貼付け可。

⑫-奨学金振込口座情報

必ず自分の口座を記入すること。

間違いが多いため、必ず通帳を見ながら記入すること。

3)通帳のコピー

奨学金振込口座の口座番号が確認できるページのコピー

4)成績証明書

山口大学以外の大学から進学する方のみ

※申込者は、スカラネット入力から1週間以内に「マイナンバー提出書」を直接郵送してください。(学校提出不要)

4. 書類の提出先について

吉田地区の学生:学生支援課学生サービス係(共通教育9番窓口)

小串地区の学生:医学部学務課教育・学生支援係

常盤地区の学生:工学部学務課学生係